



## 2019年11月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年4月5日

上場会社名 岡野バルブ製造株式会社  
 コード番号 6492 URL <http://www.okano-valve.co.jp/>

上場取引所 東 福

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡野 正紀

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 木村 浩一

TEL 093-372-9215

四半期報告書提出予定日 2019年4月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年11月期第1四半期の連結業績(2018年12月1日～2019年2月28日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年11月期第1四半期	715	30.3	476		456		332	
2018年11月期第1四半期	1,026	50.9	261		254		195	

(注) 包括利益 2019年11月期第1四半期 338百万円 ( %) 2018年11月期第1四半期 198百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年11月期第1四半期	191.57	
2018年11月期第1四半期	112.58	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年11月期第1四半期	13,215	9,183	69.5
2018年11月期	13,835	9,556	69.1

(参考) 自己資本 2019年11月期第1四半期 9,183百万円 2018年11月期 9,556百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年11月期		0.00		20.00	20.00
2019年11月期					
2019年11月期(予想)		0.00		20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2019年11月期の連結業績予想(2018年12月1日～2019年11月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,690	4.9	30		18		13		7.49
通期	8,420	11.1	80		125		90	45.5	51.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年11月期1Q	1,793,000 株	2018年11月期	1,793,000 株
期末自己株式数	2019年11月期1Q	57,558 株	2018年11月期	57,518 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年11月期1Q	1,735,455 株	2018年11月期1Q	1,735,657 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(追加情報) .....	7
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、中国経済の減速を背景とした輸出の鈍化や企業収益の改善に足踏みがみられるなど、先行き不透明な状況で推移いたしました。

発電プラント用バルブの製造販売およびメンテナンスを主要事業とする当社グループの事業環境につきましては、国内原子力発電所2基が運転再開に向けた適合性審査の最終段階にあるものの、その完了および再稼働時期については不透明であり、依然として厳しい環境が続いております。

このような事業環境の中、バルブ事業におきましては、新設火力発電所向けの販売が中心となり、その主要案件は、勿来IGCC発電所、常陸那珂共同火力発電所1号機ならびにインドネシアTanjung Jati B石炭火力発電所向けとなりました。しかし、予定しておりました川内原子力発電所1、2号機および島根原子力発電所2号機向け等の売上が繰延べとなったため、売上高は前年同期に比べ減収となりました。

メンテナンス事業におきましては、例年第1四半期は季節的要因から閑散期に該当することに加え、小口案件が中心となったことから、売上高は前年同期に引き続き低調に推移いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は715百万円（前年同期比30.3%減）となりました。また、利益面につきましては、上記のとおり売上高の絶対量不足が大きく影響したことから、営業損失476百万円（前年同期は営業損失261百万円）、経常損失456百万円（前年同期は経常損失254百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失332百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失195百万円）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ620百万円減少し、13,215百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が960百万円、仕掛金が480百万円増加した一方で、受取手形及び売掛金が2,053百万円減少したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比べ247百万円減少し、4,031百万円となりました。この主な要因は、買掛金が203百万円、未払費用が99百万円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ372百万円減少し、9,183百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が367百万円減少したことによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期以降におきましては、バルブ事業では、第1四半期からの繰延べ案件に加え、主要案件として神戸製鋼所神戸発電所、武豊火力発電所等の新設火力発電所向けの売上を予定しております。また、メンテナンス事業におきましても、東通原子力発電所および女川原子力発電所における点検工事のほか、期後半に大型案件である柏崎刈羽原子力発電所向け震災対策工事が計画されていることから、売上高および利益面ともに改善に向かうものと見込んでおります。

したがって、当第1四半期の業績は本年1月11日に公表いたしました業績予想数値に対し低い進捗となっておりますが、現時点においては第2四半期および通期業績予想数値に変更はありません。

ただし、これらの予想および進捗は今後の受注環境や顧客納期の変更等、様々な要因により変動する可能性を含んでおります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,355,636	3,316,520
受取手形及び売掛金	4,544,260	2,491,107
製品	130,764	122,825
仕掛品	1,434,410	1,915,373
原材料	133,400	120,311
その他	102,940	65,390
流動資産合計	8,701,412	8,031,528
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,726,130	1,707,513
機械装置及び運搬具（純額）	2,007,731	2,001,782
その他（純額）	454,317	373,497
有形固定資産合計	4,188,180	4,082,792
無形固定資産		
	17,756	18,427
投資その他の資産		
投資有価証券	511,123	516,361
繰延税金資産	328,598	458,866
その他	91,991	111,068
貸倒引当金	△3,600	△3,600
投資その他の資産合計	928,113	1,082,696
固定資産合計	5,134,049	5,183,917
資産合計	13,835,461	13,215,445

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年2月28日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	441,791	238,779
1年内返済予定の長期借入金	101,079	179,232
未払費用	253,911	154,056
未払法人税等	20,711	6,048
賞与引当金	28,660	68,724
その他の引当金	20,732	20,000
その他	81,356	108,774
流動負債合計	948,241	775,615
固定負債		
長期借入金	2,398,921	2,320,768
役員退職慰労引当金	264,988	269,351
退職給付に係る負債	666,841	666,097
固定負債合計	3,330,751	3,256,216
負債合計	4,278,992	4,031,831
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,286,250	1,286,250
資本剰余金	543,750	543,750
利益剰余金	7,871,847	7,504,684
自己株式	△198,773	△198,880
株主資本合計	9,503,073	9,135,803
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	62,851	56,842
退職給付に係る調整累計額	△9,456	△9,031
その他の包括利益累計額合計	53,394	47,810
純資産合計	9,556,468	9,183,614
負債純資産合計	13,835,461	13,215,445

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年12月1日 至 2018年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年12月1日 至 2019年2月28日)
売上高	1,026,254	715,165
売上原価	1,001,842	900,972
売上総利益又は売上総損失(△)	24,411	△185,807
販売費及び一般管理費		
役員報酬	45,473	45,505
給料手当及び賞与	79,947	81,862
賞与引当金繰入額	14,007	15,010
退職給付費用	5,515	4,411
役員退職慰労引当金繰入額	3,850	4,362
減価償却費	7,005	7,183
その他	129,942	132,342
販売費及び一般管理費合計	285,742	290,678
営業損失(△)	△261,330	△476,485
営業外収益		
受取利息	57	8
受取配当金	2,255	2,558
受取賃貸料	6,985	6,853
持分法による投資利益	—	13,639
その他	4,328	4,904
営業外収益合計	13,626	27,963
営業外費用		
支払利息	2,084	2,055
減価償却費	914	491
持分法による投資損失	1,147	—
その他	2,195	5,788
営業外費用合計	6,342	8,336
経常損失(△)	△254,046	△456,858
特別損失		
固定資産除却損	7,608	687
特別損失合計	7,608	687
税金等調整前四半期純損失(△)	△261,655	△457,545
法人税、住民税及び事業税	4,960	2,970
法人税等調整額	△71,208	△128,062
法人税等合計	△66,248	△125,092
四半期純損失(△)	△195,407	△332,453
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△195,407	△332,453

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年12月1日 至 2018年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年12月1日 至 2019年2月28日)
四半期純損失(△)	△195,407	△332,453
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,357	△6,009
退職給付に係る調整額	3,272	425
その他の包括利益合計	△3,085	△5,583
四半期包括利益	△198,492	△338,037
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△198,492	△338,037
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2017年12月1日至2018年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	バルブ事業	メンテナンス 事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	757,193	269,060	1,026,254	—	1,026,254
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	757,193	269,060	1,026,254	—	1,026,254
セグメント損失(△)	△22,581	△79,299	△101,880	△159,449	△261,330

(注) 1. セグメント損失(△)の調整額△159,449千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2018年12月1日至2019年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	バルブ事業	メンテナンス 事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	489,354	225,810	715,165	—	715,165
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	489,354	225,810	715,165	—	715,165
セグメント損失(△)	△225,114	△75,304	△300,419	△176,066	△476,485

(注) 1. セグメント損失(△)の調整額△176,066千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。